

2010年

地上型レーザスキャナとデータ処理のしかた

—レーザ計測と最新のデータ処理が身近に体験できます—



7月27^火日～28^水日 2日間



サーベイアカデミー

主 催：社団法人 日本測量協会

地上型レーザスキャナには、地形や構造物の詳細な3次元計測やカラー画像の取得が短時間で出来るという特長がありますが、最近では、バッテリーや内部メモリ搭載のスタンドアロン型の製品を初め、近距離だが構造物などの大量点群が短時間に取得できるタイプや国内機器メーカーの参入など、さまざまな製品が販売され注目を浴びています。しかし、既存の測量ツールより高価であることや、データ処理ソフトが使い難く十分な効果が得られないなどの理由で、システム導入やデータ利活用を躊躇されているユーザが少なくありません。

このセミナーでは、レーザ計測からデータ処理までの作業を身近に感じて頂けるように「デジタルカメラ搭載タイプ地上型レーザスキャナ」を用いた3

次元計測の体験と、最新の処理ソフトを使用して、取得したデータや地形や構造物サンプルデータの処理・解析の実習ができます。また、どのような計測・応用例があったか？どのような業務に活用できるか？など、日常の業務に役立つ情報の紹介も致します。

ぜひ参加して体験してみてください。



地上型レーザスキャナの計測風景
地上型レーザスキャナは様々な対象物の測定が可能です。

プログラム

- 平成22年7月27日(火)
 - 12:30～ 集合・受付
 - 13:00～13:10 開会の挨拶
 - 13:10～13:50 地上型レーザスキャナ概要と最新動向
 - 14:00～15:30 三次元計測体験(屋外または屋内) デジタルカメラ搭載タイプ スキャナによる計測体験
 - 15:30～17:00 データ処理ソフトのインストールとデータコピー(参加者に処理ソフトとデータを貸与します)
- 平成22年7月28日(水)
 - 9:30～10:30 データ処理実習(1) 斜面や造成現場など「地形データ」の3Dモデル作成と解析フィルタリング処理などを実習
 - 10:30～12:00 データ処理実習(2) 橋梁や配管など「構造物データ」の3Dモデル作成について実習
 - ～昼食～
 - 13:00～14:30 計測・応用事例
 - 14:30～15:00 利活用が期待できる分野
 - 15:15～16:00 質疑応答・修了証書授与

講師・当日ご持参品

- 瀬戸島 政博((社)日本測量協会常務理事)
- 松田 重雄((社)日本測量協会サーベイアカデミー講師)
- ノートパソコン OS:Windows, XP, VISTA. CDドライバー, メモリ512MB以上推奨

参加費・会場

- 会 員：21,000円(消費税込)
- 一 般：28,000円(消費税込)(同時入会可)
- (社)日本測量協会 研修室 (東京都文京区小石川)

申込期限・募集人員

- 平成22年7月12日(月)
- 20名(定員になり次第締切らせていただきます)

お問い合わせ先

- (社)日本測量協会サーベイアカデミー事務局 (担当 甘楽 実)
- TEL. 03-5684-3360 FAX. 03-5684-3366
- E-mail: academy@jsurvey.jp

この講習会は、測量CPDポイントの対象学習プログラムです。